

NPO あだちの轍^{わだち} だより

2012

3・4月

さあ、新年度。センターを200%活用して団体の活動を飛躍させよう！

足立区NPO活動支援センターは、地域を元気にしたい区内のNPO団体を応援しています！

打合せや会議の場所が欲しい



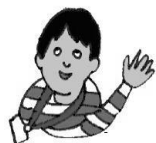
- ▼会議室をご利用ください(要予約)
- ・プロジェクターも用意しています。
- ・打合せや会議、最大30人程度までの講座、研修会場としてお使いいただけます。

チラシや会報などを印刷したい



- ▼印刷機をご利用ください(要予約)
- ・製版代1版50円、インク代100枚につき10円です。
- ・印刷用紙はご持参ください。
- ※紙の販売もしています。

運営面での困りごとを相談したい



- ▼窓口でご相談ください
- ・NPO専門相談をご利用ください(要予約)。
- ・税務、会計、経理など専門相談員のアドバイスを受けられます。
- ・NPOの設立や運営、他のNPOとの連携など、幅広い内容のご相談が可能です。

活動をPRしたい

- ▼センターにチラシをお送りください
- ・センターおよび区の情報コーナーに設置できます。
- ▼「あだち協働パートナーサイト」をご利用ください
- ・希望される団体にはIDとパスワードを発行します。
- ▼NPOフェスティバル(9月予定)にご出展ください
- ・昨年は400名以上の来場者がありました。

ご利用にあたっては、当センターへの団体登録が必要です。詳しくは裏面をご覧ください。

専門相談員にきく 教えて先生！NPOマネジメント

Q. 質問： 活動を開始して2年目を迎えるメンバー5名の任意団体です。その内、中心となって活動しているのは2名です。団体の活動を活性化させるために、今期は、助成金を取得して、新しい事業を実施したいと考えています。私たちのような小規模な団体でも申請できる助成金はありますか。また、実績がなくても助成金を獲得できるのでしょうか？

A. 回答： 足立区NPO専門相談員 中小企業診断士 睦好 正治 先生

国や行政機関だけでなく、様々な民間団体も非営利団体の活動に対し助成事業を実施しています。助成金は補助金と呼ばれることもあり両者の間に明確な区別はありません。

助成金は、助成の趣旨に合致した事業について、定められた期間内の経費について、全部または一部について資金提供を受けるものです。返済義務はありません。

ほとんどの場合、事業を開始する前に申請手続きを行う必要があり、申請受付時期も限られています。条件を満たした全ての申請が、助成が受けられるわけではなく、書類審査や面接審査などが設けられた競争率の高い助成金もあります。

助成金を獲得した実績は、高い課題解決能力や事業実現能力があるとみなされ、組織の信用が高まります。一方、透明な会計処理が求められ、提出書類の作成に想像以上の手間がかかる場合があります。

助成金は決定後に直ちに入金するわけではありません。多くの場合、事業終了時に受け取る仕組みであり、運転資金の確保が必要になります。概算で先払いが認められる助成金もあります。

小規模な任意団体でも申請可能な助成金がありますが、殆どの助成金は1～2年以上の活動実績が条件として課せられています。

自分たちが該当しそうな助成金を見つけたら、まず、実施機関に直接問い合わせされることをお勧めします。

◎足立区の助成金「公益活動げんき応援事業助成金」を知っていますか？

足立区内で公共性の高い活動や地域貢献活動を行う団体に対し、協働パートナー基金を活用して事業助成を行うものです。平成24年度については、4月下旬に募集要項を公開します。

- ① げんき応援コース：事業の活性化と維持継続を目的とする。事業経費5万円以内。
- ② ステップアップコース：自主事業化など、団体の自立自立や発展を目的とする。事業対象経費5万円以上50万円以内。


専門相談は、団体運営の強い味方です！お気軽にご相談ください。※完全予約制

◆全国労働者共済生活協同組合連合会
2012年全労済地域貢献助成事業

【応募資格】 設立後1年以上の活動実績を有し、直近の年間収入が300万円以下のNPO法人、任意団体等
【助成対象事業】 地域の人々がたすけあって環境を守る活動、子どもの健やかな育ちを支える活動
【助成金】 1団体当り上限30万円(助成総額最大2,000万円)
【応募期間】 平成24年4月3日(火)当日消印有効
【掲載サイト】 <http://www.zenrosai.coop/torikumi/joseijigyou/>
【助成対象期間】 平成24年7月20日から平成25年7月19日
【申込・問合せ】 全労済 総務部内 地域貢献助成事業事務局
TEL: 03-3299-0161 (平日10時~17時 土日祝を除く)

◆社団法人生命保険協会
子育て家庭支援団体に対する助成活動

【応募資格】 民間非営利の団体・ボランティアグループ、NPO法人等で、所定の要件を満たす団体
【助成対象事業】 就学前の子どもへの保護者等(妊婦等を含む)に対し支援を行う活動
【助成金】 1団体当り上限25万円(助成総額最大1,400万円)
【応募期間】 平成24年4月27日(金)当日消印有効
【掲載サイト】 <http://www.seiho.or.jp/social/home/home01.html>
【助成対象期間】 平成24年10月1日から平成25年9月30日
【申込・問合せ】 (社)生命保険協会「子育て家庭支援団体に対する助成活動」事務局 TEL: 03-3286-2643

機関紙は隔月発行です。リアルタイムな助成金情報入手のために、協働パートナーサイトの「助成金」のページをチェック、メールマガジンに登録しましょう！詳細は > <http://adachi-kyodo.genki365.net/> にアクセス！
または あだち協働パートナーサイト  センターで助成金の申請書の書き方指導もできます。ぜひご来館ください。

イベント情報・お知らせ

平成24年度NPO活動支援センター 登録・更新のご案内

足立区では、NPO情報をネットワーク化し、団体情報の公開及び提供を行い、NPO活動促進の環境形成を図るための登録制度を実施しています。



■センター登録団体のメリット

登録団体は、NPO活動支援センターや協働パートナーサイトで情報が公開されるとともに、情報掲示板、機関紙、サイトを活用しての団体活動PRや会議室、印刷室等のセンター施設の利用ができます。また、げんき応援助成金への申請も可能になります。

■登録・更新方法

新規登録は、センターまでお問合せください。既登録団体には2月上旬に事務担当者宛に更新手続きの書類一式をお送りしましたので、返信をお願いします。併せて、ロッカー・メールボックスの新規受付・利用継続の手続きも受け付けています。
☆更新手続きは3月中を目処に行っていただけますようご協力をお願いします。

団体ポスター掲示情報

以下の団体のポスターを掲示中です。4月からは「エル・ソフィア2階NPOコーナー」に掲示場所が移動します。

- 【3月】IT支援センター、演劇連盟 【区役所中央館2階】
- 【4月】ライフリンク、アジアレインボー 【エル・ソフィア2階】

NPO法人情報 (平成24年1月末現在)

- 足立区内に主たる事務所を置くNPO法人 168団体
- 足立区内に事務所を持つNPO法人 187団体
(東京都認証151団体/内閣府認証36団体)
- NPO法人認証数 東京都7151団体
全国44576団体

区民課NPO活動支援係 部署変更および 窓口のエル・ソフィア(梅島)引越しのお知らせ

4月からNPO活動支援係の部署および窓口が変更になります。お越し間違いのないようお願いいたします。

◆新係名 区民参画支援係

「地域のちから推進部 区民参画推進課 区民参画支援係」が正式な部署名です。とても長いです！

◆新窓口 エル・ソフィア 2階

足立区梅田七丁目33番1号(最寄り駅 梅島駅)

◆電話 03-3880-5020 (変更なし)

◆FAX 03-3880-0133 (変更あり)

◆Email npo@city.adachi.tokyo.jp (変更なし)

係担当は変わらず係長坂田&堀です。新年度も皆さまの活動を応援させていただきます！

平成24年度 公益活動げんき応援事業助成金 4月下旬に募集要項を公開します

区内NPO・ボランティア活動に助成します。申請受付は6月と8月頃を予定しています。詳しくは、4月下旬の募集要項のご案内をお待ちください。

☆申請は、NPO活動支援センター登録が条件です。まずはセンターへ団体登録のご相談にお越し下さい。

発行: 足立区NPO活動支援センター 足立区梅田7-13-1(梅田図書館1階)
TEL: 03-3840-2331 FAX: 03-3840-2333
Email: npo-sc@adachi.ne.jp URL: <http://adachi-kyodo.genki365.net/>

担当所管 足立区 区民課 NPO活動支援係 TEL: 03-3880-5020

◆施設点検日(午後5時で閉館) : 3/31、4/27